



※2021年 8 月 (第4版)
※2017年 1 月 (第3版)

医療機器認証番号：226ABBZX00104000

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯面処理材 70859000
(歯科セラミックス用接着材料 70815000) (歯科金属用接着材料 70921000)

パナビア® V5 トゥース プライマー

アプリケーションブラシの再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・本品又はメタクリル酸系モノマーに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- ・アプリケーションブラシの再使用禁止。

※【形状・構造及び原理等】

形状	組成
液体	モノマー (HEMA,MDP [®] 、その他のメタクリル酸系モノマー)、精製水、重合促進剤、安定剤

【付属品】

アプリケーションブラシ (ファイン<シルバー>)、混和皿

※本品に同梱されている構成成分についてはパッケージの記載をご参照ください。

【作動・動作原理等】

窩洞、支台歯の表面改質及び、「パナビア® V5 ペースト」又は「パナビア® ベニア LC ペースト」の重合促進を行い、「パナビア® V5 ペースト」又は「パナビア® ベニア LC ペースト」とともにラジカル重合により硬化します。

【使用目的又は効果】

【使用目的】

- ・窩洞又は根管形成後の歯面処理に用いる。
- ・支台歯 (歯質、レジンコア、メタルコア) の接着に用いる。

【使用方法等】

※併用する材料について

本品と併用する材料は次のとおりです。
使用方法については、下記製品の注意事項等情報 (添付文書等) にしたがってください。

- (1) リン酸エッチング材
歯科用エッチング材 (例えば「K エッチャント シリンジ」)
- (2) 医薬品含有歯面処理材
「ADゲル」(医療機器承認番号：20500BZZ01050000)
- (3) 歯科用コンポジットレジンセメント
「パナビア® V5 ペースト」(医療機器認証番号：226ABBZX00102000)
「パナビア® ベニア LC ペースト」(医療機器認証番号：303ABBZX00035000)

使用方法

- (1) 窩洞・支台歯・根管の清掃
通法にしたがい仮封材・仮着材を除去し、窩洞、支台歯、根管の清掃、防湿を行います。
- (2) 窩洞・支台歯・根管の処理
①必要に応じて以下の処理を行います。
未切削のエナメル質への接着の場合や、ラミネートベニア、接着ブリッジ等エナメル質に接着の維持を求める場合
エナメル質にリン酸エッチング材を注意事項等情報 (添付文書等) にしたがって塗布し、10秒処理後、水洗・乾燥を行います。但し、生活歯の象牙質にリン酸エッチング処理は行わないでください。
コア、ポストの合着時に象牙質に高い接着強さを求める場合
リン酸エッチング材を注意事項等情報 (添付文書等) にしたがって塗布し、10～30秒後に水洗、乾燥します。さらに「ADゲル」を注意事項等情報 (添付文書等) にしたがって築造窩洞に塗布し、60秒後に水洗、乾燥します。

②本品を混和皿に取り、窩洞、支台歯、又は根管にアプリケーションブラシ等を用いて塗布し、20秒処理します。処理中は唾液や血液等により汚染されないように保持してください。

③20秒処理後、根管内及び窩洞隅角部に液溜まりができないよう、スポンジ、ペーパーポイント等で余剰のプライマーを吸い取った後、エアブローで確実に乾燥を行います。

プライマーの飛散を防止するため、必要に応じてバキュームを併用します。

※(3) 補綴物の装着

本品で処理した面に対し「パナビア® V5 ペースト」又は「パナビア® ベニア LC ペースト」を注意事項等情報 (添付文書等) にしたがって適用し、補綴物の接着を行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

①採取後5分以内に使用すること。

※②インプラントアパットメント、フレーム及び歯冠修復物には塗布しないこと。「パナビア® V5 ペースト」及び「パナビア® ベニア LC ペースト」の硬化が促進され、十分な操作時間が確保できないことがあります。

※③「パナビア® V5 ペースト」及び「パナビア® ベニア LC ペースト」以外のセメント (「パナビア® F 2.0 ペースト」等) と組み合わせ使用しないこと。

④唾液、血液等で処理面が汚染された場合は、水洗・乾燥又はアルコール清掃した後、再度処理を行うこと。処理面が汚染されると接着強さが低下するおそれがあります。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①窩洞形成時に、露髄又は歯髄に近接した場合には、覆罩等の処置を行うこと。
- ※②歯髄保護、仮封・仮着にはユージノール系の材料は、使用しないこと。変色や硬化不良を起こす場合があります。
- ※③仮封・仮着材は完全に除去すること。タンニン (例えばHY剤として配合している松風社製品)、或いは酸化マグネシウムを配合の仮封・仮着材の除去が不十分な場合、変色するおそれがあります。
- ④他の材料との併用、混和は使用しないこと。
- ※⑤必要に応じてラバーダム等の防湿処置を行うこと。
- ⑥誤飲させないように注意すること。
- ⑦硫酸鉄系の止血剤は本品を変色させ、接着強さの低下を招くおそれがあるので使用しないこと。
- ⑧塩化アルミニウム配合の止血剤を使用する場合は、最小限の使用に留め、被着面には触れないように注意すること。塩化アルミニウム配合の止血剤が被着面に触れると接着強さが低下するおそれがあります。
- ⑨窩洞内にアマルガム又は裏層材が残存していると、本品と窩洞の接着を妨げるので、窩洞形成時に完全に除去すること。
- ⑩窩洞清掃が不十分な場合、接着強さが低下するおそれがあるため十分に清掃すること。唾液、血液等で被着面が汚れた場合は、水洗等の清掃を行い乾燥した後に、装着させること。
- ⑪使用時の感染防止のため、アプリケーションブラシの患者間での交差使用を避け、使用後は廃棄すること。
- ⑫一度使用したアプリケーションブラシ等は他の材料の塗布には使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

- ※①本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、専門医の診断を受けさせること。
- ②本品に対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにすること。また、本品に触れて過敏症状を起こした場合には使用を中止し、専門医の診断を受けること。
- ③本品が口腔軟組織や皮膚に付着することがないように、また目に入らないように注意すること。口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、アルコール綿球等で拭き取り、多量の水で洗浄すること。また、目に入った場合には、ただちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせること。
- ④本品が付着した粘膜面は若干白くなることがありますが、モノマーの蛋白凝固作用による上皮組織への一過性の現象で、白化は短期間で消失します。患者に対しては、白化した部位に歯ブラシ等により刺激を与えないように説明してください。
- ⑤生活歯の象牙質にリン酸エッチング処理を行わないこと。象牙細管が過度に開口し、術後刺激を引き起こす可能性があります。

【保管方法及び有効期間等】

〔保管方法〕

- ・本品は、2～8℃で保管し、直射日光、デンタルライト等の強い光が当たる場所に置かないこと。また、室温に取り出して15分以上経過してから使用すること。

〔使用期限〕

- ・製造日から36ヶ月。
- ・本品は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

※(例 Exp.  2024-08-31 は 使用期限2024年8月31日 を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：

クラレノリタケデンタル株式会社

〒959-2653 新潟県胎内市倉敷町2-28

フリーダイヤル：0120-330922

販売元：

株式会社モリタ

〒564-8650 大阪府吹田市垂水町3-33-18 TEL (06) 6380-2525

〒110-8513 東京都台東区上野2-11-15 TEL (03) 3834-6161

「クリアフィル」、「パナビア」及び「MDP」は株式会社クラレの登録商標です。